

☆***☆***☆***☆***☆***☆***☆***2022. 12. 14**☆

60 歳からの人生を準備するための
【人生の添乗員 (R)】からのワンポイントメッセージ

金融商品を年 3%のリスクで 20 年運用した結果報告

発行者：牧野 F P 事務所合同会社代表社員 牧野寿和

牧野 F P 事務所公式サイト：<https://www.makino-fp.com>

☆***☆***☆***☆***☆***☆***☆***通算第 525 号***☆

<目次>

- ◆ 今週のテーマ
- ◆ 今週のポイント
- ◆ 編集後記
- ◆ 「人生の添乗員 (R)」牧野寿和のプロフィール

*:**

- ◆ 今週のテーマ

金融商品を年 3%のリスクで 20 年運用した結果報告

*:**

株式や投資信託といった金融商品には、
リスクがつきものです。

運用次第では、投資した金額（元本：がんぽん）を
下回る、元本割れを起こすことさえあります。

ただし、銀行の預貯金など、
元本が保証されている金融商品の数は、
限られていますし、現在の低利息では、
とても収益は見込めません。

従って、金融商品を運用するときに、
リスクはうまく付き合うもの、

と言ってもいいでしょう。

ところで、金融の世界でのリスクとは、
運用の結果、いくらまで収益が上がるか
反対の損失がでるか、
このブレ幅のことをいいます。

また、収益のことをリターンとも言います。

よく耳にする、
ハイリスク・ハイリターンの商品とは、
リスクの大きい分、大きなリターンも見込める、
株式などの金融商品のことです。

また、ローリスク、ローリターンと言えば、
銀行の預貯金などの商品です。

今回は、
ある会社の株式を想定利回り年3%で、
毎月20,000円ずつ積立て、
毎年見直し20年間運用した時、
しかも、その3%は、
収益ではなく損失のリスクだった場合を、
シミュレーションしてみます。

この記事の構成です。

1. シミュレーションの前提
2. シミュレーションの結果
3. 20年間すべて収益が上がったときとの差
4. シミュレーションを振り返る

1. シミュレーションの前提

このシミュレーションは、

- ・株式会社A社の株式を毎月2万円ずつ買付ける
- ・年3.0%で運用する（ただし今回は通期損失）
- ・4年に1回見直しをする
- ・複利で計算する/利息の「は数」は切捨てる

- ・ 諸税や運用にかかる手数料は考えない

このあとの項目で具体的にお話いたしますが、
毎年、年 3%の損失分を差し引いた元本で、
運用を続けていきます。

2. シミュレーションの結果

では始めていきましょう。

毎月 2 万円ずつ年 3.0%で運用していきます。

まず、1 年目で、
年利 3%の損失が出る計算をします。

積立て元本は、
 $2 \text{ 万円} \times 12 \text{ カ月} = 24 \text{ 万円}$ です。

24 万円の年利 3%は、約 3908 円ですので、
 $24 \text{ 万円} - 3,908 \text{ 円} = 236,902 \text{ 円}$ 。

236,902 円が、毎月 2 万円ずつ積立てて、
年 3%の損失が出た時の結果です。

2 年目は、236,902 円に毎月 2 万円を年利 3%で、
複利運用していきます。

そして、1 年目と同様に、
損失として、積立額から差引きます。

このような操作を毎年切り替えしていくと、
5 年目の末には、
1,089,632 円手元に残ります。

同様に 10 年目の末には、
2,020,766 円です。

同様に 15 年目の末には、
2,835,508 円となります。

そして、20 年後には、
3,524,159 円 (1) 手元に残ります。

3. 20 年間すべて収益が上がったときとの差

20 年の間、毎月 2 万円ずつ、
年利 3% で運用できたとすると、
6,553,211 円 (2) 手元に残ります。

ちなみに、
毎月 2 万円ずつ 20 年間積立てるだけだと、
4,800,000 万円 (3) です。

4. シミュレーションを振返る

(1) と (3) の差は、1,275,841 円です。

単に、銀行に預金しておいた方が、
20 年間で、約 127 万円損失を、
免れることができたといえます。

また、(2) と (3) の差は、1,753,211 円です。

上記とは反対に、銀行に預金しておくより
年 3% で運用した方が、
20 年間で、約 175 万円収益が上がるといえます。

ただ、収益は課税の対象になります。
もし、所得税や住民税で約 20% 課税されると、
175 万円の 20% は 35 万円で、
 $175 \text{ 万円} - 35 \text{ 万} = 140 \text{ 万円}$ (4) が納税後の収益です。

20 年間、常に、損失や収益が上がるだけの

一方的な運用をすることは、
現実的には考え辛いことです。

ということは、
ご自身の資産運用の考え方や
収入などの客観的な家計の環境から、
リスクの許容度として（1）から（4）の範囲を
容認することができれば、

特色の違う複数の金融商品で運用していくことで、
市場の動向にもよりますが、
さほど、元本割れのリスクを懸念することなく、
運用を楽しむことは可能だ、と思うのです。

::*:*:*:*:*:*:*:*:*

◆ 今週のポイント

::*:*:*:*:*:*:*:*:*

金融資産運用も、

頭で考えているだけではなく、

できる範囲で行動してみれば、

損するリスクではなく、

収益が上がる方のリスクを、

味方につけることができます！

::*:*:*:*:*:*:*:*:*

◆ 編集後記

::*:*:*:*:*:*:*:*:*

お金は、

噛みつかれることはありません！

しかし、お金は、

優しくもありません！

:

◆「人生の添乗員（R）」牧野寿和のプロフィール

:

日本で唯一「人生の添乗員（R）」を名乗れる
公正中立な独立系ファイナンシャルプランナー
創業 19 年目

1958 年 名古屋市生まれ、大学（東海大学卒業）
以外は、名古屋で居住。

1982 年～2001 年 旅行会社に勤務。
業務で世界各地を廻っていた時、
日本の方と他国の方々の
お金との付き合い方の違いを感じていた。
そんな時渡米した折に、
初めてファイナンシャルプランナーの
存在を知り、
日本でもこの業務の必要性を認識する。

2003 年 牧野 FP 事務所を創業。
2018 年から牧野 F P 事務所合同会社を設立。
これまでに、
延べ 1100 件以上の様々な相談に対応。

相談者へのプランニングの助言と提案を
主な業務とし、
相談者に、安心できる生活が送れるように、
丁寧な業務を心がけている。

<保有資格>

・ NPO 法人日本ファイナンシャルプランナーズ（FP）
協会 CFP（R）認定者

- ・1級ファイナンシャル・プランニング技能士
(資産設計提案業務)
- ・福祉住環境コーディネーター
- ・総合旅行業務取扱管理者 など

<取材協力>

メ〜テレ(名古屋テレビ)「UP!」

<執筆>

「銀行も不動産屋も絶対教えてくれない!
頭金ゼロでムリなく家を買う方法」河出書房新社

<監修>

「空き家」に困ったら最初に読む本」河出書房新社

現在、相談は、名古屋市内はもとより愛知、岐阜、三重県、首都圏や関西にもリモートでお会いする機会が増えました。

「人生の添乗員(R)」は、他人を気にすることなく、相談者ご自身にとって有益な提案を心がけています。

◆【人生の添乗員(R)】からのワンポイントメッセージ

発行：牧野FP事務所合同会社 代表社員 牧野寿和
〒467-0823 名古屋市瑞穂区津賀田町2-86

◆登録・解除は、ご自身でお願いいたします
こちらから出来ます

<http://www.mag2.com/m/0001575058.html>

◆本メルマガに関するご意見・お問い合わせは
こちらまでお願いいたします

E-MAIL : makino.fp@beach.ocn.ne.jp

牧野 FP 事務所合同会社

公式サイト : <https://www.makino-fp.com>

◆記事内容に関するトラブル等について当方では
一切責任を負いかねます
ご自身の責任でご判断下さい

「人生の添乗員」「人生の行程表」は、
牧野寿和の登録商標です
